

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称	
591		交通安全対策経費	会計	01	一般会計	
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	款	02	総務費	
施策	2	交通安全意識の高揚	項	01	総務管理費	
			目	15	交通安全対策経費	
			細目	101	交通安全対策経費	
			細々目	01	交通安全対策経費	
基本計画該当頁	86	担当部課	コード	553000	評価者氏名	川本 哲
行革大綱の重点事項番号		名称		伊賀支所住民課	連絡先	45 - 9104 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	地域住民 (※対象件数)	交通ルールやマナーなど交通安全意識の高揚により、交通事故につながらない安全な地域社会ができる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	◎交通安全対策 ①啓発活動(全国交通安全運動年2回、交通安全県民運動年2回)期間に合わせて啓発用チラシの各戸配布 ②警察及び交通安全協会と連携して交通安全運動期間中に担当課職員と支所管理職員による該当啓発を8回実施 ③交通安全協会、学校及び地域などと取組調整	状況変化等 平成20年6月30日をもって、三重県交通災害共済事業が廃止になった。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
街頭啓発(交通安全パレード)	回	目標 1 実績 8	目標 8 実績 8	10	10
交通災害共済加入者数	人	目標 7000 実績 6935	目標 6816 実績 6816	0	0
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
交通災害共済加入率(加入者数/地域内人口)	地域内人口を分母とし、加入者数を分子とする比率を指標としました。	%	目標 70 実績 64	目標 70 実績 63	0	0
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市民の交通安全意識の高揚を促進し、交通事故のない安全な地域社会の実現のため必要である。
有効性	4	住民主体の安心、安全なまちづくり活動として、住民自治協議会が取組む啓発活動の促進を図る。
達成度	4	概ね実施目標は達成できた。
効率性	4	現状の予算は必要である。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	関係機関や各種団体などと連携強化による啓発活動等の取り組みを進める。特に、住民自治協議会が行う住民主体の活動に結びつける。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)												
委託		需用費			8	需用費			17	需用費			18	需用費			18
		工事															
進捗率(%)		事業費計(A)		Σ	8	事業費計(A)		Σ	17	事業費計(A)		Σ	18	事業費計(A)		Σ	18
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人	1,440												
フルコスト (A)+(B)					1,448				1,457				1,458				1,458

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額
国庫支出金	17
県支出金	
地方債	
受益者負担	
その他	
一般財源	8
計	25
特定財源の名称・補助基本額・率	
地方債の区分と充当率等	